

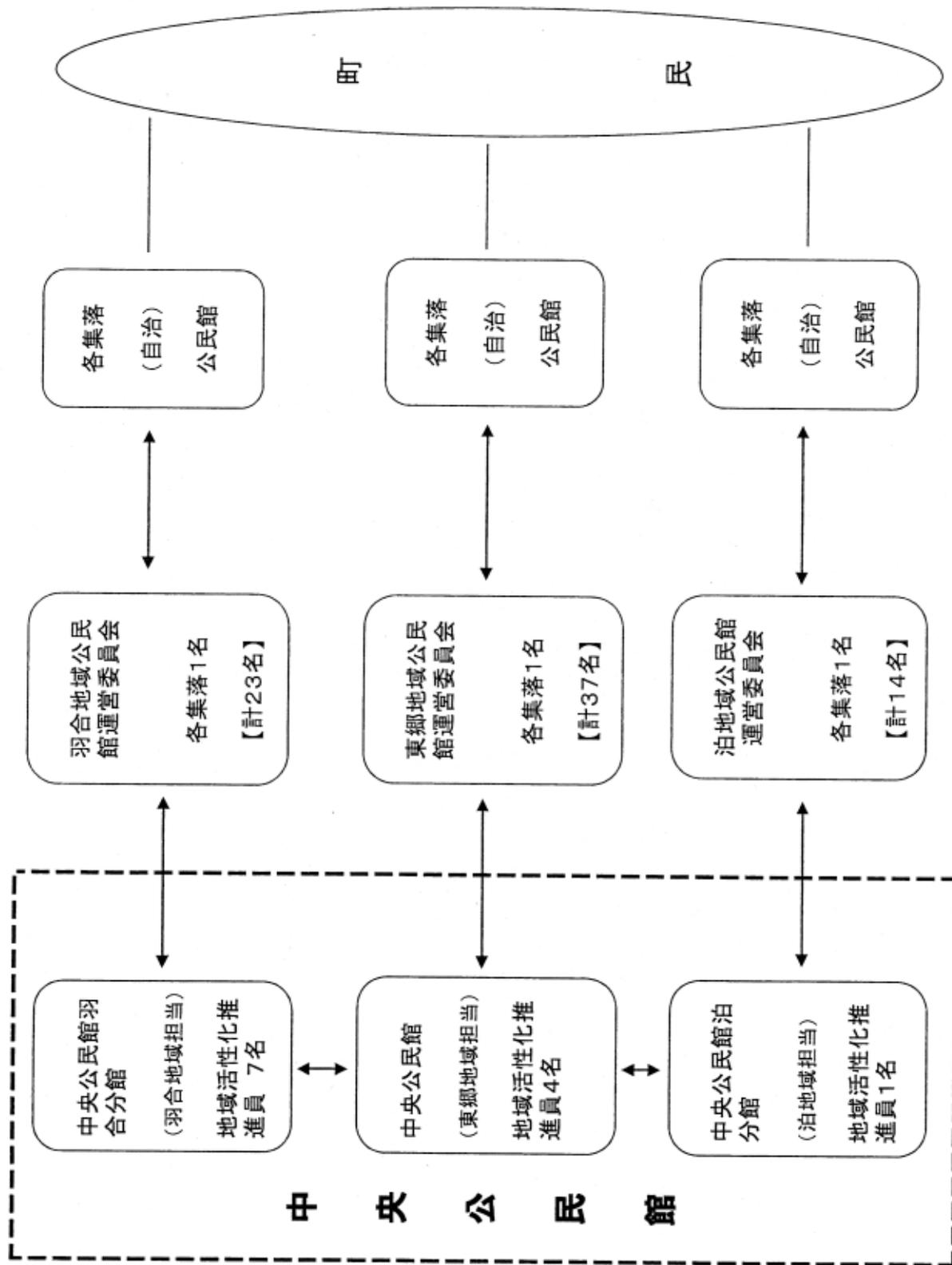
会議資料 (2)

教育民生常任委員会

目次

- 新公民館体制について
 - 新しい湯梨浜町公民館体制(H26) . . . 1
 - 地域活性化推進員 . . . 2
 - にぎわい創出事業補助金 . . . 3
- 新中学校建設について
 - 新中学校建設計画表 . . . 5
 - 事業説明会等経過 . . . 6
- 保育所・幼稚園の整備状況について
 - 松崎幼稚園・田後保育所 . . . 7
- オンデマンド（コミュニティー）バスについて . . . 8

★新しい湯梨浜町公民館体制(平成26年度)



●新しい公民館体制とは

※公民館は中央公民館、羽合分館、泊分館の3館体制

中央公民館、羽合分館、泊分館に地域活性化推進員(平成26年度は非常勤職員12名)を配置
各地域公民館運営委員の配置と公民館運営委員会の設置

★新しい公民館体制における地域活性化推進員について

地域活性化推進員は、地域住民の皆さんの信望が厚く、公民館事業及び地域活性化に熱意を有する者であること。(地域の代表区長等の推薦)

I. 身分、勤務等

- ・町または教育委員会の任命による非常勤職員
- ・勤務時間は週20時間を目安として勤務
- ・賃金は、月額65,000円とする。(平成26年度実績額)
- ・任期(任用) 2年
- ・保険は、労働災害保険の適用

II. 業務等

- ・勤務をしたときは所定の出勤簿に押印及び毎月初めに前月の勤務日誌を中央公民館(分館)に提出する
- ・地域活性化、にぎわい創出事業の実施
- ・中央公民館(分館含む)全体事業の実施
- ・中央公民館(分館含む)主催出前事業(講座)の実施
- ・毎月開催の中央公民館各分館会議に出席
- ・郡・県公民館連合会、県教育委員会等主催の研修会への参加

★新しい公民館体制における公民館運営委員会の委員について

公民館運営委員会の委員は、中央公民館(分館含む)における各種事業の実施にあたり、地域の皆さんからのご意見、要望、提言を委員会の場で反映させていただくとともに、公民館事業の推進、PRに係っていただく。(各行政区より1名の推薦、教育委員会の委嘱)

I. 任期は1年とする。(再任は妨げない)

II. 報酬及び費用弁償は、湯梨浜町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例に定めるところによる。(町長が予算の範囲内で別に定める)

今年度は年2回の委員会開催を予定。1回当たり一人2,400円。(平成26年度実績額)

III. 公民館運営委員会の職務

中央公民館及び分館における各種の事業の実施に関して

- ・事業の企画に関すること
- ・実施事業への提言に係ること
- ・事業への地域住民の参加促進に関すること

湯梨浜町地域にぎわい創出事業補助金について

1. 目的

地区公民館委託料廃止後、地域活動の継続を支援するため新たに「湯梨浜町地域にぎわい創出事業補助金」を創設

2. 補助事業内容

町内に旧地区公民館単位を基準とした地域を設定し、その地域が実施する「運動会」「祭り」などの経費を補助

①補助対象地域については、下表のとおりです。

※補助金は各地域で代表区を定めて、代表区に申請手続きを行っていただきます。

対象地域	代表区	対象地域を構成する自治区
舎人地域	北福	宮内・藤津・野方・白石・方地・漆原・北福・福永
東郷地域	田畑二	引地・小鹿谷・田畑・田畑二・国信・別所・方面・高辻・川上・麻畑・久見・中興寺
松崎地域	松崎4	旭・松崎1・松崎2・松崎3・松崎4・松崎5
花見地域	長和田	長和田・長江・門田・佐美・埴見・羽衣石・野花・尾長・白樫・レークタウン・三通田
長瀬地域	長瀬東部	はわい長瀬団地・長瀬西部・長瀬中部・長瀬中央・長瀬東部・久留西・久留東・新川・浜・水下
田後南部・北部地域	田後南部	田後南部・田後北部
東田後地域	東田後	東田後
上浅津地域	上浅津北部	はわい温泉・上浅津南部・上浅津北部
浅津地域	下浅津	下浅津・南谷・光吉
橋津地域	橋津	橋津・上橋津・赤池
宇野地域	宇野	宇野
泊地域	泊2	小浜・筒地・石脇・泊1・泊2・泊3・泊4・泊5・泊6・港・園・浜山・原・宇谷

②補助対象事業・補助対象経費・補助率等について

※地域で実施する事業における補助対象経費について、補助限度額を上限に 10/10 を補助します。

※限度額は昨年度実施の公民館委託料の基準を準用しています。

※政教分離の理念に抵触すると思われる事業は対象外です。

補助対象事業	補助対象経費	補助率	限度額
運動会・スポーツ大会・芸能大会・祭り・文化祭 (町の他の補助金、交付金等の交付を受けて実施する事業は対象外)	対象事業に要する下記経費の総額から、対象事業に伴う収入(参加費など)を控除した額。 ①消耗品費(金券は除く) ②光熱水費 ③燃料費 ④借上料及び使用料 ⑤手数料 ⑥保険料 ⑦講師等への謝金 ⑧備品の購入費(50,000円未満) ⑨通信運搬費 ⑩その他町長が必要と認める経費 ※食糧費は対象外	10/10	補助対象事業を実施する自治区の当該年度4月1日現在における人口の合計に150円を乗じた額に90,000円を加えて得た額。 (限度額の総額に千円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てる。)

3. 補助金上限額

各地域の補助金上限額は下表のとおりです。

※補助金額算定式 人口加算(4月1日現在) × 150円 + 均等加算 90,000円

地域名	H26.4.1 人口	H26 補助金 上限額	【参考】 H25 公民館委託料	差引
舎人地域	984人	237,000円	243,000円	△6,000円
東郷地域	1,791人	358,000円	370,000円	△12,000円
松崎地域	1,188人	268,000円	274,000円	△6,000円
花見地域	2,123人	408,000円	413,000円	△5,000円
長瀬地域	3,144人	561,000円	573,000円	△12,000円
田後南部・北部地域	1,041人	246,000円	424,000円	82,000円
東田後地域	1,134人	260,000円		
上浅津地域	1,302人	285,000円	291,000円	△6,000円
浅津地域	739人	200,000円	204,000円	△4,000円
橋津地域	816人	212,000円	217,000円	△5,000円
宇野地域	385人	147,000円	151,000円	△4,000円
泊地域	2,754人	503,000円	490,000円	13,000円
合計	17,401人	3,685,000円	3,650,000円	35,000円

平成26年度湯梨浜町新中学校建設事業説明会等経過

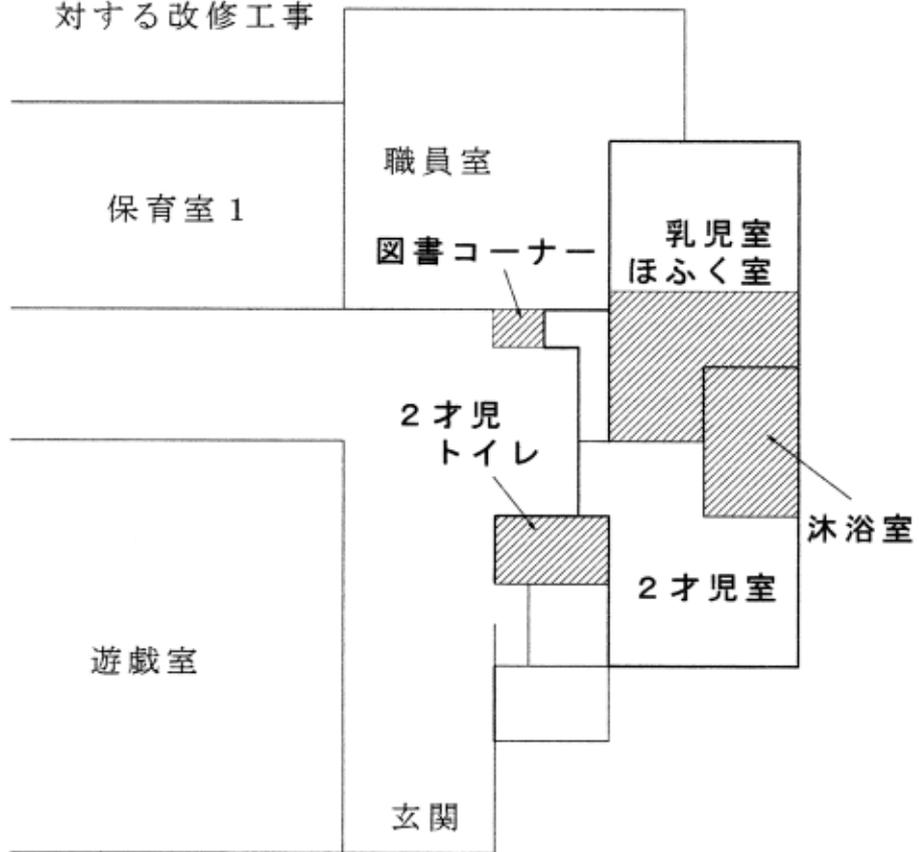
(平成26年度 9月まで)

年月日	説明会等	場所	参加者	内容
平成26年5月14日	各学校、PTA代表 意見交換会	中央公民館	学校、PTA代表者	新中学校に向けての交流会、今後の予定、意見交換
6月13日	6月定例議会 全員協議会	湯梨浜町役場	湯梨浜町議会議員	建設位置の説明
6月22日	長江区役員会	長江区公民館	長江区役員	建設位置の説明
6月29日	長江区説明会	長江区公民館	長江区	建設位置と今後の予定について説明
7月2日	学校・PTA代表者説明会	湯梨浜町役場	各学校代表者、PTA役員	建設位置と今後の予定について説明
7月14日	臨時議会 全員協議会	湯梨浜町役場	湯梨浜町議会議員	今後の予定について説明
7月14日	用地関係者説明会	長江区公民館	用地関係者	事業説明、用地協力依頼
7月15日	住民説明会	ハワイアロハホール	住民	建設位置と今後の予定について説明
7月17日	住民説明会	中央公民館泊分館	住民	建設位置と今後の予定について説明
7月18日	羽合土地改良区理事会	湯梨浜町役場	改良区理事	建設位置と今後の予定について説明
7月18日	住民説明会	中央公民館 講堂	住民	建設位置と今後の予定について説明
7月25日	東郷土地改良区理事会	東郷支所	改良区理事	建設位置と今後の予定について説明
8月19日	臨時議会 全員協議会	湯梨浜町役場	湯梨浜町議会議員	新中学校建設に係る住民説明会等の報告
8月23日	用地関係者説明会	長江区公民館	用地関係者	用地協力依頼
8月25日	PTA代表者説明会	湯梨浜町役場	PTA役員	新中学校に関する意見要望について
9月19日	用地関係者説明会	長江区公民館	用地関係者	用地協力依頼

* 今年度の今後の予定 学校、PTA意見要望取りまとめ、基本設計、農振除外、農地転用、文化財試掘、地質調査など

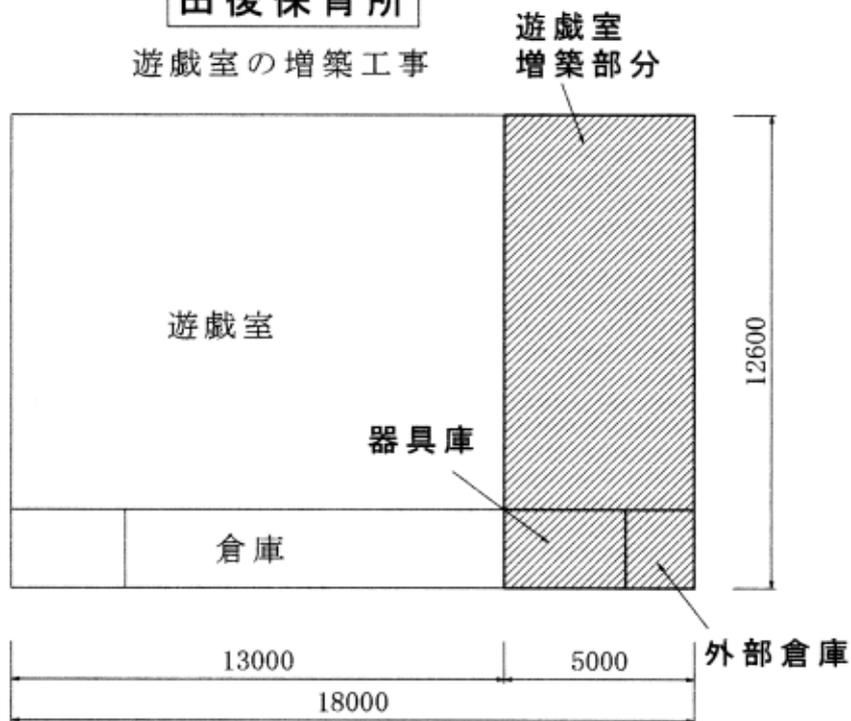
松崎幼稚園

3才未満児受け入れに
対する改修工事



田後保育所

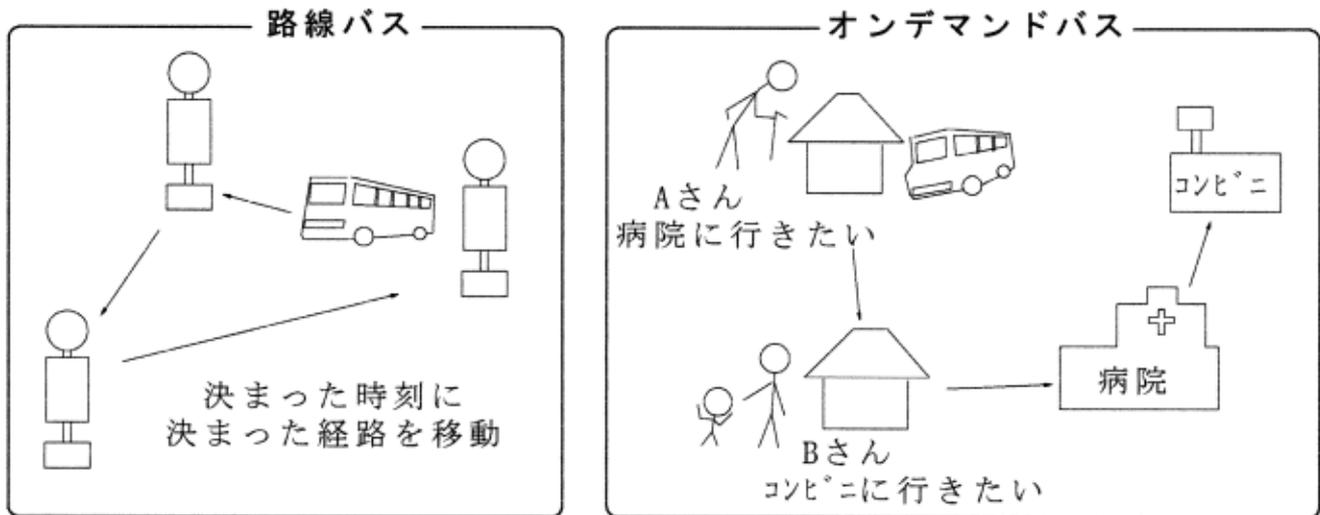
遊戯室の増築工事



オンデマンドバスとは

利用者が前もって乗りたい場所や時間などを電話等で予約し、予約した乗客同士が乗り合って、それぞれの目的地まで行く、予約・乗合型のバスです。

路線バスとタクシーの間に位置する交通サービスであり、一般的には、輸送密度が比較的低い過疎地・中山間地域での進行運行に適していると考えられます。



公共交通利用者の特徴

- ・利用者層 60歳以上の高齢者が中心
- ・利用目的 通院、買い物等

自宅から目的地まで安価で気楽に移動したい

路線バスの特徴

- ・路線、バス停が固定
- ・発車時刻（ダイヤ）が固定

デメリット：時間の融通が効かない

タクシーの特徴

- ・自宅まで送迎
- ・複数人が乗合いできない

デメリット：料金が高い

オンデマンドバスの特徴

- ・バス停の場所は自由
- ・発車時刻は柔軟 予約に従って運行する
- ・1回の運行で複数人が乗合乗車できる
- ・乗車料金は路線バス並みでよい

デメリット：オペレーターにコストがかかる